

●問い合わせ

ごみの収集について

ごみの焼却・処分について

パイプラインについて

リサイクルについて

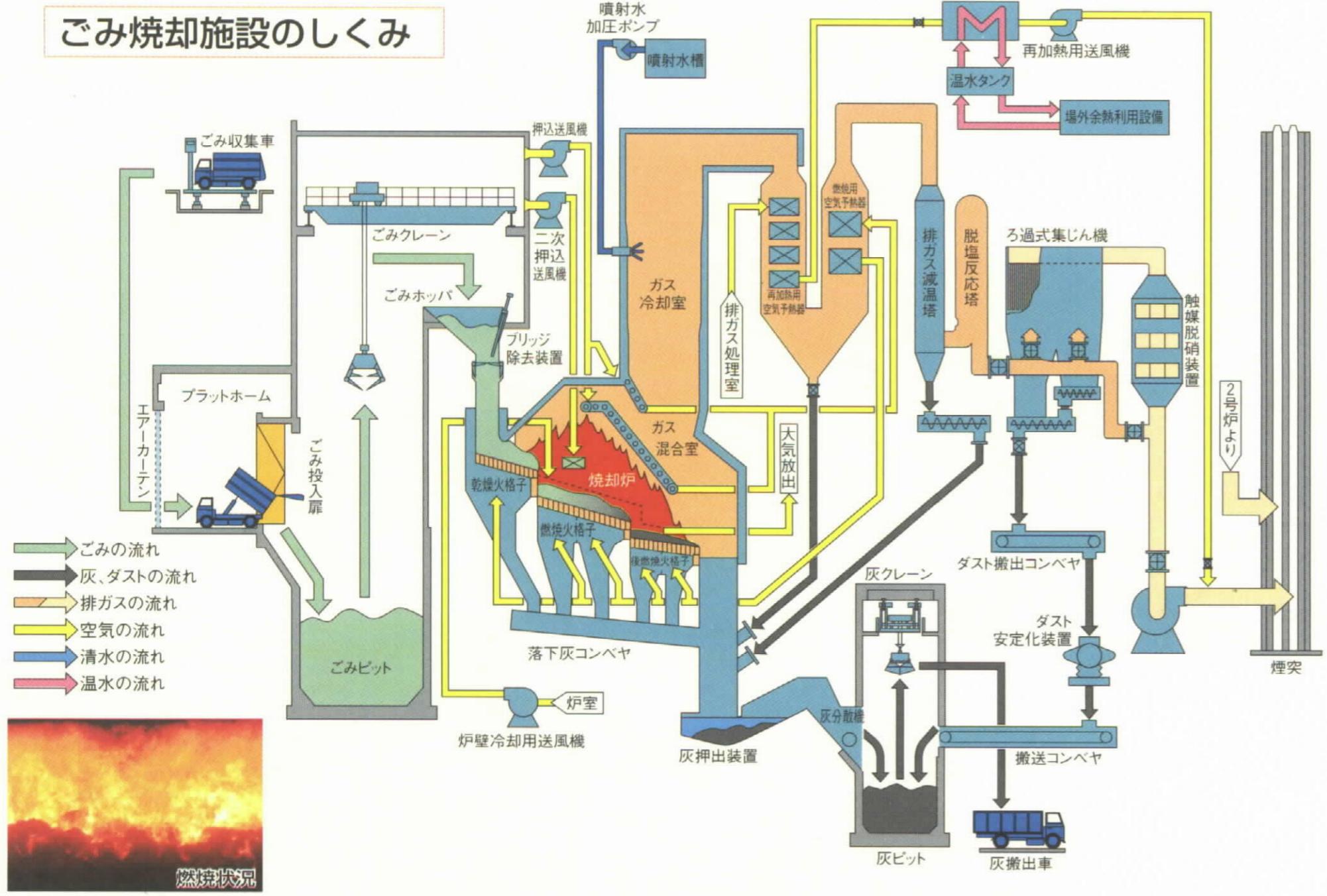
環境サービス課 ☎ 22-2155

環境施設課 ☎ 32-5391

環境施設課 ☎ 32-5380

環境管理課 ☎ 38-2051

ごみ焼却施設のしくみ



ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、ごみを燃やしてエネルギーを発電する設備です。ごみは、まずエアカーラーで乾燥され、ごみホッパーで炉室に送られます。炉室内では、火格子と煙火格子によって燃焼が行われます。燃焼された後、排ガスは脱硫反応塔で酸素を除去され、その後、温水発生器で温水が作られます。温水は、再加熱用送風機を通じて、燃焼炉に送られ、最終的に煙突から排出されます。

ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、ごみを燃やしてエネルギーを発電する設備です。ごみは、まずエアカーラーで乾燥され、ごみホッパーで炉室に送られます。炉室内では、火格子と煙火格子によって燃焼が行われます。燃焼された後、排ガスは脱硫反応塔で酸素を除去され、その後、温水発生器で温水が作られます。温水は、再加熱用送風機を通じて、燃焼炉に送られ、最終的に煙突から排出されます。

ごみ焼却施設から排出されるダイオキシンが大きな社会問題となり、連日のようにマスコミに報道されています。本市の焼却炉は、全連続式ストップ炉で日量百十五トンのごみを焼却しています。

ごみ焼却施設の概要とダイオキシンの抑制をどのようにしているかお知らせします。

ごみ焼却施設から排出されるダイオキシンが大きな社会問題となり、連日のようにマスコミに報道されています。本市の焼却炉は、全連続式ストップ炉で日量百十五トンのごみを焼却しています。

ごみ焼却施設の概要とダイオキシンの抑制をどのようにしているかお知らせします。

ごみ焼却施設は、良好な住宅地で、公害除去設備として、脱塩反応塔・ろ過式集じん機・触媒脱硝装置を装備して塩化水素、ばいじん、窒素酸化物を除去しています。また、施設の運転開始に際しては、地元住民と法の規制以上の厳しい規制値の公害防止協定を締結し、この規制値を遵守して運転しています。ダイオキシンは、ごみを不完全燃焼させると発生します。完全燃焼させた場合でもその排ガスを公害除去設備で処理するとき、その温度が摂氏三百度近辺であれば、一度消滅したものが再生成するという複雑な特性を有しています。ダイオキシンの発生を抑制するためには、ごみを完全燃焼させるために摂氏九百度以上の高温で燃焼させ、つぎの段階では、高温の排ガスを摂氏二百度以下に低下させると、過去二年度におけるダイオキシン測定結果は下記のとおりです。

ごみ焼却施設は、良好な住宅地で、公害除去設備として、脱塩反応塔・ろ過式集じん機・触媒脱硝装置を装備して塩化水素、ばいじん、窒素酸化物を除去しています。また、施設の運転開始に際しては、地元住民と法の規制以上の厳しい規制値の公害防止協定を締結し、この規制値を遵守して運転しています。ダイオキシンは、ごみを不完全燃焼させると発生します。完全燃焼させた場合でもその排ガスを公害除去設備で処理するとき、その温度が摂氏三百度近辺であれば、一度消滅したものが再生成するという複雑な特性を有しています。ダイオキシンの発生を抑制するためには、ごみを完全燃焼させるために摂氏九百度以上の高温で燃焼させ、つぎの段階では、高温の排ガスを摂氏二百度以下に低下させると、過去二年度におけるダイオキシン測定結果は下記のとおりです。

ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、ごみを燃やしてエネルギーを発電する設備です。ごみは、まずエアカーラーで乾燥され、ごみホッパーで炉室に送られます。炉室内では、火格子と煙火格子によって燃焼が行われます。燃焼された後、排ガスは脱硫反応塔で酸素を除去され、その後、温水発生器で温水が作られます。温水は、再加熱用送風機を通じて、燃焼炉に送られ、最終的に煙突から排出されます。

ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、良好な住宅地で、公害除去設備として、脱塩反応塔・ろ過式集じん機・触媒脱硝装置を装備して塩化水素、ばいじん、窒素酸化物を除去しています。また、施設の運転開始に際しては、地元住民と法の規制以上の厳しい規制値の公害防止協定を締結し、この規制値を遵守して運転しています。ダイオキシンは、ごみを不完全燃焼させると発生します。完全燃焼させた場合でもその排ガスを公害除去設備で処理するとき、その温度が摂氏三百度近辺であれば、一度消滅したものが再生成するという複雑な特性を有しています。ダイオキシンの発生を抑制するためには、ごみを完全燃焼させるために摂氏九百度以上の高温で燃焼させ、つぎの段階では、高温の排ガスを摂氏二百度以下に低下させると、過去二年度におけるダイオキシン測定結果は下記のとおりです。

ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、良好な住宅地で、公害除去設備として、脱塩反応塔・ろ過式集じん機・触媒脱硝装置を装備して塩化水素、ばいじん、窒素酸化物を除去しています。また、施設の運転開始に際しては、地元住民と法の規制以上の厳しい規制値の公害防止協定を締結し、この規制値を遵守して運転しています。ダイオキシンは、ごみを不完全燃焼させると発生します。完全燃焼させた場合でもその排ガスを公害除去設備で処理するとき、その温度が摂氏三百度近辆であれば、一度消滅したものが再生成するという複雑な特性を有しています。ダイオキシンの発生を抑制するためには、ごみを完全燃焼させるために摂氏九百度以上の高温で燃焼させ、つぎの段階では、高温の排ガスを摂氏二百度以下に低下させると、過去二年度におけるダイオキシン測定結果は下記のとおりです。

最新鋭設備を備えた環境処理センターの環境対策

ロセスを常に安定して行う必要があります。したがって、焼却炉稼動中は一酸化炭素濃度を常に完全燃焼状態を持続し、排ガス温度は可能なかぎり低下してダイオキシンの再発生を防止しています。これらの一連の操作は、すべてコンピュータにより自動燃焼制御を行います。

ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、良好な住宅地で、公害除去設備として、脱塩反応塔・ろ過式集じん機・触媒脱硝装置を装備して塩化水素、ばいじん、窒素酸化物を除去しています。また、施設の運転開始に際しては、地元住民と法の規制以上の厳しい規制値の公害防止協定を締結し、この規制値を遵守して運転しています。ダイオキシンは、ごみを不完全燃焼させると発生します。完全燃焼させた場合でもその排ガスを公害除去設備で処理するとき、その温度が摂氏三百度近辺であれば、一度消滅したものが再生成するという複雑な特性を有しています。ダイオキシンの発生を抑制するためには、ごみを完全燃焼させるために摂氏九百度以上の高温で燃焼させ、つぎの段階では、高温の排ガスを摂氏二百度以下に低下させると、過去二年度におけるダイオキシン測定結果は下記のとおりです。

ごみ焼却施設のしくみ

ごみ焼却施設は、良好な住宅地で、公害除去設備として、脱塩反応塔・ろ過式集じん機・触媒脱硝装置を装備して塩化水素、ばいじん、窒素酸化物を除去しています。また、施設の運転開始に際しては、地元住民と法の規制以上の厳しい規制値の公害防止協定を締結し、この規制値を遵守して運転しています。ダイオキシンは、ごみを不完全燃焼させると発生します。完全燃焼させた場合でもその排ガスを公害除去設備で処理するとき、その温度が摂氏三百度近辺であれば、一度消滅したものが再生成するという複雑な特性を有しています。ダイオキシンの発生を抑制するためには、ごみを完全燃焼させるために摂氏九百度以上の高温で燃焼させ、つぎの段階では、高温の排ガスを摂氏二百度以下に低下させると、過去二年度におけるダイオキシン測定結果は下記のとおりです。

牛乳パック・ニカド電池回収箱設置場所

ニカド電池は、⑪～⑯の場所に回収箱があります



●問い合わせ 環境管理課 (☎ 38-2051)

「あしやがわ再発見」ができました

牛乳パック・ニカド電池の回収

芦屋市環境づくり推進会議

牛乳パックは良質のパルプで作られています。

市民・事業者・行政が連携して、芦屋の環境づくりに寄与するため、平成八年六月に発足しました「芦屋市環境づくり推進会議」が春と秋に一日ずつ芦屋川に沿って歩きました。その時、目に映ったことや感じたことを冊子にまとめました。

そこで、本市では、牛乳パックについては、平成三年九月から、ニカド電池は平成四年三月から、右図のとおり回収箱を設置して再利用を図っています。

芦屋の環境を保全し、より良いものにするため、この冊子を参考にしていただきたいと思います。この冊子はスタートで、問題提起の材料です。市役所北館一階東側通路で内容を紹介しておりますので、お立ち寄りください。

牛乳パックについては、水洗いして切り開き、よく乾かしてからお持ちください。ニカド電池については、電池のみの回収ですから、取り外してご持参ください。

環境にやさしい生活を

再生紙でできたティッシュペーパーやトイレットペーパー等の再生品を使い、資源の有効利用に努めましょう。

■展示期間

六月八日（月）～十九日（金）

■問い合わせ

環境管理課 ☎ 38-2051

6月は環境月間です



清潔で美しい まちを目指して

まちに散乱しているたばこの吸い殻・空き缶、
また放置されている犬のふんは大変不愉快なものです。
芦屋市では、平成9年10月1日から施行された
「空き缶等の散乱防止に関する条例」(ポイ捨て禁止条例)
によりまちの美化を一層推進しています。

まちを美しくするため

市の行政は…

- 公共の場所での空き缶、たばこの吸い殻、チューインガムのかみかす、紙屑のポイ捨てや犬のふんの放置等を防止するための必要な施策を実施します。

市民等の皆様は…

- 空き缶等を持ち帰るか、あるいは回収容器に収めてください。
- 春と夏に実施されるクリーン作戦や地域の美化運動に積極的な参加やご協力ををお願いします。
- 散歩中の飼い犬が、ふんをしたときは後始末をしてください。



犬・ねこの引き取り制度

県や市では、犬・ねこの引き取り制度を実施しています。
やむを得ない事情で飼えなくなつた場合はこの制度を利用して下さい。

犬の引取り

●日時 每週金曜日 午前十時から十時三十分まで(ただし、祝日は除きます)

●場所 芦屋保健所(公光町一番十三号)
☎ 070-7070-0732

●費用 生後九十一日以上の犬は、一頭につき千七百円。生後九十日以下の犬は、十頭まで千七百円。

●持参するもの 鑑札と注射票

ねこの引取り

●日時 每月第三水曜日 午前九時三十分から十時まで

●場所 市役所南館玄関横

費用

生後九十一日以上のねこは、一匹につき千七百円。生後九十日以下のねこは、十匹まで千七百円。(但し、十匹を越えるごとに千七百円加算)

※飼い主のいない拾得ねこは無料です。

兵庫県動物愛護センター がオープンしました！

愛がん動物の引き取り制度

手続き

環境管理課へ申し込みをしてください。手続き後、市から獣医さんへの依頼書をお渡しますから、ペットをつれて所定の動物病院へ行ってください。

をつれて所定の動物病院へ行ってください。

費用

・犬	一匹	六千円
・中犬	一匹	五千円
・小犬・成ねこ	一匹	四千円
・子犬・子ねこ	三匹まで	三千円
	三匹以上	二千円

環境管理課
☎ 070-2050-2328

●問い合わせ

「第25回わがまちクリーン作戦」を実施します

芦屋市自治環境協議会では、快適なまちづくりをするため、「第二十五回わがまちクリーン作戦」を実施します。ぜひ、ご家族連れでまちをきれいにする運動にご参加ください。

●日時 六月二十一日(日)
(雨天の場合は六月二十八日に延期)

●集合場所 芦屋公園(浜芦屋町)または、各ブロックごとに定める場所

●申し込み 各町の自治会へ

●用具など 車手、ごみ袋は用意します。作業ができる服装であるべく帽子をかぶって参加してください。

●問い合わせ 芦屋市環境衛生協会事務局
(環境管理課☎ 070-2050-2328)



阪神神戸線武庫之荘駅北口から尼崎市バス「宮の北団地行き」乗車、「西昆陽バス停」下車、徒歩5分
尼崎市西昆陽4丁目1-1 ☎ 06-432-4599